

日本集中治療医学会 第10回中国・四国支部学術集会

プログラム

2026年6月21日（日）

- 理事長対談企画
- 教育講演
- シンポジウム
- パネルディスカッション
- 薬剤師企画
- 教育セミナー（ランチョン）
- 教育セミナー（スポンサードセミナー）
- 教育セミナー（ミニセミナー）
- 優秀演題セッション
- ポスター
- ハンズオンセミナー

第1会場 [3F コンベンションホール (西)]

9:20 ~ 9:30 開会式

9:30 ~ 11:00 シンポジウム 1

座長：鈴木 聡(岡山大学病院集中治療部)
津森 律代(松江赤十字病院手術室)

集中治療における周術期管理の取り組み

SY1-1 周術期とその先をつなぐリハビリテーション

佐藤 慎也 (島根大学医学部附属病院リハビリテーション部)

SY1-2 心臓手術を受ける集中治療室入室予定患者への術前・術後訪問を通じての取り組みについて

土肥 智史 (徳島大学病院看護部集学治療病棟 ICU)

SY1-3 看護主導によるPICS予防看護外来の実際

澤田 賢悟 (鳥取大学医学部附属病院看護部)

SY1-4 広島大学病院薬剤部における周術期集中治療に対する取り組み —術前から術後まで—

小澤 智紀 (広島大学病院薬剤部)

11:00 ~ 11:25 理事長対談企画

司会：宇賀田 圭(島根大学医学部附属病院麻酔科)
北別府 孝輔(岡山大学保健学研究科臨床応用看護学領域)

新理事長と語る、集中治療のこれから ~ Together, changing outcomes! ~

志馬 伸朗 (広島大学大学院医系科学研究科救急集中治療医学 / 一般社団法人日本集中治療医学会 理事長)

二階 哲朗 (島根大学医学部附属病院集中治療科 / 日本集中治療医学会第10回中国・四国支部学術集会 会長)

11:30 ～ 12:30 教育セミナー（スポンサードセミナー） 1

座長：石田 亮介(鳥根県立中央病院)

SPS1 患者安全の全体像と展望

長尾 能雅 (名古屋大学医学部附属病院)

共催：テルモ株式会社

12:45 ～ 13:45 教育セミナー（ランチョン） 1

座長：大藤 純(徳島大学大学院 医歯薬学研究部救急集中治療医学講座)

**LS1 多職種で再考する集中治療モニタリングの意義
—数値と臨床所見の統合的理解を目指して—**

高松 純平 (独立行政法人労働者健康安全機構関西ろうさい病院集中治療科)

共催：日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

13:55 ～ 14:25 島根企画 神楽**14:40 ～ 15:10 教育講演 1**

座長：小幡 賢吾(岡山赤十字病院リハビリテーション科)

廣田 誠二(高知大学医学部麻酔科学・集中治療医学講座)

EL1 PICS研究のUp to Date：病態理解から多職種連携ケアまで

畠山 淳司 (大阪医科薬科大学救急医学教室)

15:10 ～ 16:40 シンポジウム 2

座長：小幡 賢吾(岡山赤十字病院リハビリテーション科)

廣田 誠二(高知大学医学部麻酔科学・集中治療医学講座)

コメンテーター：畠山 淳司(大阪医科薬科大学救急医学教室)

**“重症患者の身体機能予後改善のために今できること”
～症例を通じて考える PICS への対策～****SY2-1 身体機能予後を見据えた多職種連携と医師の視点**

小松 明日香(高知大学医学部麻酔科学・集中治療医学講座)

SY2-2 ICU入室時から退院後を見据えた多職種連携と看護の役割

吉田 奈緒美(徳島大学病院看護部集学治療病棟 ICU)

SY2-3 ICUから始める, PICSを見据えた理学療法士による取り組み

片山 翔 (岡山大学病院総合リハビリテーション部)

SY2-4 抜管後嚥下障害の症例から考えるPICS予防

小割 貴博 (川崎医療福祉大学)

SY2-5 PICS予防を見据えた高齢重症患者の身体機能予後改善に向けた栄養管理

阿比留 祥太 (近森病院臨床栄養部)

16:40 ~ 18:10 シンポジウム 3

座長：北別府孝輔(岡山大学保健学研究科臨床応用看護学領域)
深見 達弥(島根大学医学部附属病院医療安全管理部)

かえってきたリアルカンファレンス：みてみたい・となりの施設の・SDM

演者：足立 一真 (松江赤十字病院集中治療科)
藤本 理恵 (山口大学医学部附属病院看護部)
佐藤 宏樹 (川崎医療福祉大学リハビリテーション学部)
山本 啓五 (山口県立総合医療センター臨床工学部)
原 加奈子 (島根県立中央病院栄養管理科)
槇山 翔太 (国立病院機構浜田医療センター薬剤部)
角田 ゆかり (松江赤十字病院医療社会事業部)

18:10 ~ 18:20 閉会式

第2会場 [3F 301 会議室]

9:30 ~ 11:00

パネルディスカッション

座長：緒方 嘉隆(八尾徳洲会総合病院集中治療科)
 櫻谷 正明(JA 広島総合病院救急・集中治療科)
 コメンテーター：方山 真朱(自治医科大学附属さいたま医療センター集中治療部)

実臨床に活かせる呼吸管理へのアプローチ～呼吸の奥深さに魅せられて～

PD-1 強制換気から補助換気へ：安全な自発呼吸をどう見極めるか

秋本 雄祐 (徳島大学大学院医歯薬学研究部集中治療医学分野)

PD-2 呼吸負荷の定量化への挑戦— Δ CVPを用いた呼吸モニタリングの可能性

岡原 修司 (岡山大学病院集中治療部)

PD-3 未知を照らす羅針盤としての生理学：Clinician-Scientistとして呼吸の深淵を追う

中山 龍一 (自治医科大学附属病院集中治療部)

11:30 ~ 12:30

シンポジウム4

ファシリテーター：松本 丈雄(広島大学救急集中治療医学)
 八幡 俊介(島根大学医学部麻酔科学講座)
 コメンテーター：荒田 晋二(JA 広島総合病院臨床工学科)
 金澤 伴幸(岡山大学病院)
 玉木 恵子(島根大学医学部附属病院 ICU)

若手から先輩スタッフへのお悩み相談 皆で考えてみよう

SY4-1 建設的な議論の在り方と、意見の対立への苦悩

永井 宏樹 (JA 広島総合病院救急・集中治療科)

SY4-2 若手臨床工学技士という立場として集中治療分野における後輩教育の悩みを共有する

足羽 雅 (島根県立中央病院臨床工学科)

SY4-3 役割遂行と人材育成の両立における葛藤と工夫

中村 歩未 (広島大学病院看護部)

12:45 ~ 13:45 教育セミナー（ランチョン）2

座長：宇賀田 圭(島根大学医学部附属病院集中治療部)

LS2 敗血症病態の最前線：免疫血栓から臨床戦略へ

十時 崇彰 (大阪医科薬科大学救急医学教室)

共催：旭化成セラピューティクス株式会社

14:40 ~ 15:10 教育講演 2

座長：西尾 万紀(島根県立中央病院)
若松 弘也(山口県立総合医療センター麻酔科)

EL2 心理的安全性の醸成とノンテクニカルスキルが支えるSurgical RRTの成果

下条 芳秀 (医療法人やまとコールメディカル福岡コールメディカルクリニック福岡 / 島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座 / 島根大学医学部附属病院合併症対策支援センター)

15:10 ~ 16:40 シンポジウム 5

座長：西尾 万紀(島根県立中央病院)
若松 弘也(山口県立総合医療センター麻酔科)

コメンテーター：下条 芳秀(医療法人やまとコールメディカル福岡コールメディカルクリニック福岡)

つなぐ、RRSの現在（いま）と未来

SY5-1 RRS基盤構築と維持のための教育戦略—Componentの教育と今後の課題—

伊藤 敬介 (高知県・高知市病院企業団立高知医療センター)

SY5-2 RRSがつなぐ医療の現在と未来：単なる「チーム」から、病院文化を支える「インフラ」へ

中瀧 恵実子 (徳島県立中央病院集中治療科)

SY5-3 RRSをつなぐ次世代育成—RRT看護師に求められる能力と教育体制—

石田 朱 (松江赤十字病院 ICU・CCU/松江赤十字病院救急部 / 松江赤十字病院集中治療科)

SY5-4 より効率よく効果的なRRSを目指した当院の現状と課題

戸田 美和子 (公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院 HCU)

SY5-5 地域の病院スタッフを対象としたRapid Response Team (RRT) 研修の取り組みと課題

石井 賢造 (福山市民病院中央手術部集中治療室 / 福山市民病院 RRT)

SY5-6 Surgical RRTの未来は明るい。～Acute Care Surgeonが描くSurgical RRTの“いま”と“これから”～

田中 航 (島根大学医学部附属病院高度外傷センター / 島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座)

16:40 ～ 18:10 シンポジウム 6

座長：森松 博史(岡山大学病院集中治療部)
八幡 俊介(島根大学医学部麻酔科学講座)

国内留学という選択肢 自身の成長のために

SY6-1 国内留学という選択肢

小川 純 (香川大学医学部附属病院集中治療部)

SY6-2 集中治療理学療法研修で経験したことと今後の展望

松尾 泰知 (広島大学病院診療支援部リハビリテーション部門)

SY6-3 看護師のキャリア形成における一つの選択 —国内留学の経験から—

赤名 大貴 (島根大学医学部附属病院看護部集中治療室)

第3会場 [4F 405会議室]

9:30 ~ 10:20

優秀演題セッション1

座長：大藤 純(徳島大学病院救急集中治療科)
審査員：佐藤 格夫(愛媛大学大学院医学系研究科救急医学)
 對東 俊介(広島大学病院診療支援部リハビリテーション部門)
 森松 博史(岡山大学病院集中治療部)

- 01-1 **救急・集中治療から地域へ繋ぐ心不全再入院予防：多職種講座による心臓リハビリ啓発の効果**
藤本 竜平 (津山中央病院循環器内科 / 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科疫学・衛生学分野)
- 01-2 **Robotic Process Automationを用いた患者情報一括抽出の有用性検証と集中治療領域への応用可能性**
石原 慎之 (島根大学医学部附属病院薬剤部)
- 01-3 **カテーテルの折れ曲がりには本当に脱血不良を起こすのか？ CRRTにおける屈曲角度の実験的検証**
山本 啓五 (山口県立総合医療センター臨床工学部)
- 01-4 **ICUにおけるせん妄発症の実態と今後の課題**
川向 倫代 (山口大学医学部附属病院集中治療部)
- 01-5 **クリティカルケア領域における口渴ケアに対する看護師の認識と実践—看護領域間の比較—**
河口 春伽 (山口大学医学部保健学科)

10:25 ~ 11:25

教育セミナー (スポンサードセミナー) 2

座長：高崎 康史(愛媛大学医学部附属病院麻酔・周術期学教室)

- SPS2 **敗血症における炎症遷延の本質とは何か？ — グリコカリックスと好中球から再考する血液浄化戦略 —**
岡田 英志 (岐阜大学医学部附属病院高次救命治療センター集中治療部門)

共催：株式会社 JIMRO

12:45 ~ 13:45

教育セミナー（ランチョン）3

座長：大宮 浩揮(広島市立広島市民病院麻酔科)

集中治療領域における NO 吸入療法

LS3-1 どう見る？どう動く？ICUが楽しくなる循環管理
-循環器内科の視点を集中治療に活かす-

細田 勇人 (社会医療法人近森会近森病院循環器内科 / 集中治療センター)

LS3-2 当院の成人心臓大血管手術における一酸化窒素吸入療法の実際

船木 一美 (鳥取大学医学部附属病院手術部)

共催：マリンクロット ファーマ株式会社

14:30 ~ 16:00

シンポジウム7

座長：大下 慎一郎(広島大学大学院救急集中治療医学)

庄野 敦子(島根大学医学部附属病院集中治療科)

多職種で支える患者の呼吸～早期離脱に向けて

SY7-1 多職種連携で実現する肺・横隔膜保護戦略：人工呼吸器早期離脱を目指して

板垣 大雅 (徳島大学病院 ER・災害医療診療部)

SY7-2 リアルタイム予後予測システムBEST-AIを用いた人工呼吸器早期離脱の臨床意思決定支援と多職種アプローチ

西山 聖也 (自治医科大学附属さいたま医療センター麻酔科集中治療部)

SY7-3 早期離脱の障壁と向き合う

岡本 美穂 (広島大学病院看護部)

SY7-4 多職種で支える人工呼吸器離脱戦略—ABCDEFバンドルにおける早期離床の質的深化と呼吸管理—

武部 晃平 (松江赤十字病院リハビリテーション技術部)

16:05 ~ 16:45

教育セミナー（ミニセミナー）

座長：室野井智博(島根大学医学部附属病院高度外傷センター)

MNS 敗血症性DICにおけるアンチトロンビン補充療法の再評価
—病態生理と臨床エビデンスの乖離を踏まえた患者選択—

浅賀 健彦 (香川大学医学部附属病院集中治療部)

共催：一般社団法人 日本血液製剤機構

16:50 ~ 17:40

優秀演題セッション2

座長：戸田雄一郎(川崎医科大学麻酔・集中治療医学)
審査員：木田 佳子(広島赤十字原爆病院救急集中治療科)
鶴田 良介(山口大学大学院医学系研究科救急医学)
高崎 康史(愛媛大学医学部附属病院集中治療部)

- O2-1 ミニトラキオストミー挿入症例の患者背景と臨床経過に関する後ろ向き観察研究
郡司 晃太郎 (松江赤十字病院 ICU・CCU)
- O2-2 多職種チェックボックスカンファレンス導入前後での脳死下臓器提供プロセスの変化：単施設後ろ向き研究
湯本 哲也 (岡山大学病院高度救命救急センター)
- O2-3 重症患者への生菌製剤投与における患者背景と安全性：*Enterococcus faecium*血流感染に着目した検討
前原 健司 (福山市民病院救命救急センター ICU)
- O2-4 人工呼吸患者のICU入室時骨密度とICU退室時身体機能の関連および骨密度変化に関する検討
大塚 貴久 (岡山大学病院総合リハビリテーション部)
- O2-5 ICU入室成人患者における初回離床前後の睡眠構築の変化：終夜睡眠ポリグラフ検査を用いた前向き観察研究
土肥 智史 (徳島大学病院看護部集学治療病棟 ICU)

第4会場 [4F 407会議室]

9:20 ~ 10:50 ハンズオンセミナー 1

IMPELLAアラーム, その時どう動く? —多職種で学ぶトラブル対応

講師: 細田 勇人(近森病院循環器内科)

内倉 淑男(横須賀市立総合医療センター総合診療センター集中治療部)

共催: ジョンソン・エンド・ジョンソン メドテック

※ハンズオンセミナーは事前登録制となります。学術集会ホームページよりお申込みください。

(定員に達し次第受付終了)

なお、空席がある場合は現地にて当日受付を行います。

11:00 ~ 12:30 薬剤師企画

座長: 横山 翔太(国立病院機構浜田医療センター薬剤部)

森山 直樹(鳥取大学医学部附属病院高次集中治療部)

集中治療において予後を変える薬剤師の臨床実践とその先

PP-1 ICU前後をつなぐ薬剤師の役割 —重症患者の連続的なケアを支える視点

吉川 博 (広島大学病院薬剤部)

PP-2 薬剤師が集中治療のアウトカムを変えるために —チーム医療や薬学的介入からデータ活用まで

八木 健太 (島根大学医学部附属病院薬剤部)

後援: 岡山県病院薬剤師会 / 島根県病院薬剤師会

12:45 ~ 13:45 教育セミナー (ランチョン) 4

座長: 志馬 伸朗(広島大学大学院救急集中治療医学)

LS4 ACSYS-Adv(アドバイザー)®を用いたICU患者安全支援の実際

内野 滋彦 (自治医科大学附属さいたま医療センター集中治療部)

共催: 株式会社フィリップス・ジャパン

16:00 ～ 18:00 ハンズオンセミナー 2

**ワクワクしながら一歩進んだ呼吸管理を実践！多職種のための人工呼吸ハンズオン
～ARDS急性期からSBTまで、治療フェーズごとの呼吸器評価と設定方法～**

インストラクター：方山 真朱(自治医科大学附属さいたま医療センター集中治療部)
岡原 修司(岡山大学病院集中治療部)
秋本 雄祐(徳島大学救急集中治療科)
荒田 晋二(JA 広島総合病院臨床工学科)

共催：日本光電工業株式会社

※ハンズオンセミナーは事前登録制となります。学術集会ホームページよりお申込みください。
(定員に達し次第受付終了)
なお、空席がある場合は現地にて当日受付を行います。

ポスター会場 [3F コンベンションホール (東)]

10:00 ~ 10:50 ポスター 1

座長：佐々 智宏(広島大学病院高度救命救急センター・ECU)
室野井智博(島根大学医学部附属病院高度外傷センター)

外傷

- P-1 **人工呼吸器管理困難な両側多発肋骨骨折/動揺胸郭に対して外科的固定術を施行し呼吸器離脱しえた1例**
渡部 開智 (島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座)
- P-2 **皮下血腫の吸収過程で間接ビリルビン高値が遷延したアルコール使用障害の一例**
橋本 恭史 (鳥取県立中央病院高次救急集中治療センター ICU)
- P-3 **意識障害を伴う腸間膜損傷に対し、生理学的指標に基づき保存的加療を選択した1例**
濱口 満英 (ベルランド総合病院急病救急部)
- P-4 **鈍的胸部大動脈損傷部の仮性動脈瘤により広範な臓器灌流不全を来した1例**
松七五三 晋 (公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院 G-ICU)
- P-5 **外傷性腸間膜出血に対してDamage Control Interventional Radiologyを施行した1例**
市木 純哉 (高知県・高知市病院企業団立高知医療センター放射線科)

10:00 ~ 10:50 ポスター 2

座長：齋坂美賀子(社会医療法人近森会近森病院)
山下 幸一(高知県・高知市病院企業団立高知医療センター医療局・救命救急科)

PICS

- P-6 **ICUダイアリーが重症敗血症患者の記憶を再構築する一助となった一症例**
丹野 良介 (島根県立中央病院集中治療室)
- P-7 **入室前より精神障害を有していたPICS患者に対する作業療法介入の一例**
大矢 涼 (松江赤十字病院リハビリテーション技術部)
- P-8 **継続した家族支援がPICS-Fの予防に寄与した一症例**
勝田 剛 (島根県立中央病院集中治療室)

P-9 患者の主体性と睡眠環境調整に着目したICUにおけるPICS予防への取り組み

岸本 真和 (鳥取大学医学部附属病院高次集中治療部第1集中治療室)

P-10 集中治療後症候群に対し、集中治療室から退院支援までシームレスに多職種で診療する重要性を再認識した1例

桐田 郁 (益田赤十字病院総合診療科部)

P-11 ICUダイアリー活用における看護師への教育効果

中平 貴恵 (高知大学医学部附属病院集中治療部)

10:00 ~ 10:50 ポスター 3

座長：岩崎 泰昌(国立病院機構呉医療センター救急科)
中田 行洋(愛媛大学医学部附属病院集中治療部)

呼吸不全 1

P-12 喘息合併STEMIに対する経皮的冠動脈形成術中の致命的気管支喘息にECPRを要した一例

保地 陽輝 (社会医療法人近森会近森病院集中治療室(ICU) / 社会医療法人近森会近森病院循環器内科)

P-13 重症ARDS患者における駆動圧と院内死亡の関連に対するBMIによる効果修飾の検討

前澤 俊憲 (広島県厚生農業協同組合連合会広島総合病院救急・集中治療科 / 横浜市立大学大学院データサイエンス研究科ヘルスデータサイエンス専攻)

P-14 Dynamic Digital Radiographyを用いたICU患者における換気不整形と肺コンプライアンスの相関

大下 慎一郎 (広島大学大学院救急集中治療医学)

P-15 除水に反応しないびまん性肺陰影と特徴的な尿所見から診断に至った抗糸球体基底膜抗体腎炎の一例

野田 祥平 (島根大学医学部附属病院麻酔科)

P-16 咯血と化学性肺炎による敗血症性ショックを呈した気管支胆管瘻に対し、致命的転帰を回避し得た一例

山崎 友輔 (岡山大学病院集中治療部)

10:00 ~ 10:50 ポスター 4

座長：藤中 和三(広島市立広島市民病院)
山増 圭司(鳥取大学医学部附属病院 ME センター)

ショック (循環)

- P-17 心臓血管外科開心術後の心肺停止蘇生プロトコルの導入と看護師教育の取り組み
河野 太輔 (香川県立中央病院看護部集中治療室)
- P-18 てんかん重積を背景に発症した中枢性塩類喪失症候群の一例
森脇 好乃美 (徳島大学病院救急集中治療部)
- P-19 急速に両心不全へ進行した劇症型心筋炎に対し、段階的な機械的補助循環管理により救命し得た一例
松下 健太郎 (心臓病センター榊原病院循環器内科)
- P-20 両心室ペースメーカー留置中に完全房室ブロックとなった一症例
濱崎 豊 (社会医療法人愛仁会明石医療センター集中治療室)
- P-21 超高齢地域の心不全入院：救急集中治療と退院後1年死亡
藤本 竜平 (津山中央病院循環器内科 / 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科疫学・衛生学分野)

10:00 ~ 10:50 ポスター 5

座長：伊藤 辰哉(高松赤十字病院集中治療部)
高橋 健二(山口県立総合医療センター)

意思決定

- P-22 植物状態透析患者における維持透析継続の意思決定支援の経験
松尾 紀子 (鳥取大学医学部附属病院高度救命救急センター集中治療室)
- P-23 新生児期患者の看取りにおける死別ケアの実践と家族の受容過程への影響
松本 榛夏 (島根大学医学部附属病院集中治療部)
- P-24 終末期における開胸状態での抱っこ支援を通じた看護実践
小村 まみ (島根大学医学部附属病院集中治療部)
- P-25 「その人らしさ」を中心に多職種で支えた意思決定支援の1例
高橋 智里 (岡山大学病院集中治療部)

P-26 診断未確定の急速な呼吸不全症例における多職種による意思決定支援

濱口 満英 (ベルランド総合病院急病救急部)

10:00 ~ 10:50

ポスター 6

座長：足立 一真(松江赤十字病院集中治療科)
太田 浩平(広島大学大学院救急集中治療医学)

感染・敗血症 1

P-27 日本人敗血症患者におけるobesity paradoxの検証：JIPADレジストリ研究

京 道人 (広島大学大学院救急集中治療医学 / 広島大学原爆放射線医科学研究所放射線災害医療開発)

P-28 尿路感染症による敗血症遷延例に潜在していた感染性心内膜炎を診断し得た1例

藤井 彩加 (岡山大学病院集中治療部)

P-29 宿便性結腸穿孔術後に虚血が進行し腸管壊死に至った一例

野瀬 晶子 (公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院外科)

P-30 化学療法中に発症したBacillus cereusによる胃蜂窩織炎と敗血症性ショックに対して保存的に治療を得た1例

村上 駿一 (山口大学医学部附属病院集中治療部)

P-31 免疫抑制下の成人HUS関連脳症に対してステロイドパルス療法と血漿交換を行い神経学的後遺症なく退院した1例

池田 廉 (鳥取大学医学部附属病院高度救命救急センター集中治療室)

P-32 感染を契機に発症した高度の胸腹水貯留を伴う粘液水腫性昏睡の一例

入谷 祐介 (岡山赤十字病院救命救急センター ICU)

10:00 ~ 10:50

ポスター 7

座長：貸川 雄介(地方独立行政法人広島市立病院機構広島市立広島市民病院)
山森 祐治(鳥根県立中央病院)

RRS

P-33 看護師を窓口としたRapid Response Team (RRT) 要請体制に対する多職種の認識と課題

岩本 典子 (独立行政法人国立病院機構浜田医療センター)

- P-34 **予期せぬ心停止減少に向けてのRapid Response Systemの活動**
西尾 万紀 (島根県立中央病院看護部)
- P-35 **当院での2年間のRapid Response System (RRS) の活動結果**
林 真雄 (川崎医科大学総合医療センター集中治療室)
- P-36 **proactive round開始後の当院RRSの現状～看護部と連携した取り組みを行って～**
中田 健 (独立行政法人国立病院機構浜田医療センター RST/RRT)
- P-37 **ICU退室後の患者に対するCCOT導入の可能性—ICU入室経路別にみた循環器内科患者のNEWS変動—**
藤本 晃治 (山口県立総合医療センター)

15:00 ～ 15:50 ポスター 8

座長：高山 綾(川崎医科大学附属病院MEセンター)
山賀 聡之(広島大学大学院救急集中治療医学)

ショック (出血)

- P-38 **集中治療室で目前で起きた感染性心内膜炎に伴う大動脈人工弁の完全浮遊症例**
石田 和慶 (独立行政法人地域医療機能推進機構徳山中央病院集中治療科)
- P-39 **制御困難な凝固異常を呈し、救命し得なかった後天性血友病Aの一例**
中村 龍 (岡山市立市民病院)
- P-40 **神経性食思不振症を背景とした出血性十二指腸潰瘍に対し緊急血管内塞栓術が有効であった一例**
三好 晃太 (徳島大学病院救急集中治療部)
- P-41 **自然出血に対する動脈塞栓術を施行した神経線維腫症1型の2例**
鶴田 奈々 (山口大学医学部附属病院先進救急医療センター)
- P-42 **腹部コンパートメント症候群をきたした総腸骨動脈瘤破裂の救命例**
中村 康人 (松波総合病院心臓血管外科)

15:00 ~ 15:50 ポスター 9

座長：南 ゆかり (鳥取大学医学部附属病院高次集中治療部)
森岡 智之 (大阪大学大学院医学系研究科生体統御医学講座麻酔集中治療医学教室)

呼吸不全 2

P-43 演題取り下げ

P-44 気管支断端瘻術後管理として片肺換気下の鎮静・筋弛緩管理を選択した一例
門永 萌 (鳥取大学医学部附属病院高次集中治療部第1集中治療室)

P-45 極度の低PaCO₂を呈した糖尿病性ケトアシドーシスにおける人工呼吸管理の適応を
考える一例
森山 直樹 (鳥取大学医学部附属病院高次集中治療部)

P-46 抗癌剤投与による薬剤性間質性肺炎に対しV-V ECMOを導入し救命しえた一例
瀬津 健太郎 (山口大学医学部附属病院 ME 機器管理センター)

P-47 肺泡出血を伴うANCA関連血管炎に対し、肺保護戦略での呼吸管理を経て自宅退院
に至った高齢者の一例
内藤 優人 (松江赤十字病院リハビリテーション技術部)

15:00 ~ 15:50 ポスター 10

座長：大橋 一郎 (川崎医科大学総合医療センター)
大村 正行 (薬師寺慈恵病院)

気道

P-48 末梢留置型中心静脈カテーテルの内頸静脈迷入により血腫形成をきたした1症例
栢野 泰輔 (松山赤十字病院)

P-49 短期間の挿管管理にもかかわらず重度の抜管後喘鳴を呈した声門下肉芽の1例
秋本 雄祐 (徳島大学大学院医歯薬学研究部集中治療医学分野 / 徳島大学病院救急集中治療
部)

P-50 パーキンソン病患者の周術期に吸気性喘鳴と呼吸不全を起こし、可逆性の両側声帯
麻痺を認めた一例
秋田 優里菜 (独立行政法人国立病院機構関門医療センター)

- P-51 **先端巨大症に合併した上気道閉塞に対して声門上器具 (i-gel) および気管切開で救命し得た一例**
河野 圭史 (岡山市立市民病院麻酔科)

- P-52 **成人COVID-19関連クルーズ症候群により急速な声門下狭窄を呈した一例**
近藤 智 (高知県・高知市病院企業団立高知医療センター ICU)

15:00 ~ 15:50 ポスター 11

座長：鈴木 慶(広島市立北部医療センター安佐市民病院)
檜山 洋子(広島大学大学院医系科学研究科)

働き方

- P-53 **特定行為看護師によるPICC挿入・管理の合併症検討**
福田 由紀 (松江赤十字病院消化器外科センター)
- P-54 **当院集中治療部における特定行為看護師の段階的導入と活動の広がりに関する検討**
門田 耕一 (岡山大学病院入院棟東3階ICU/CICU)
- P-55 **ICU患者における潜在的薬物間相互作用に対する添付文書スクリーニングの診断精度評価**
加藤 隆寛 (高知大学医学部附属病院薬剤部)
- P-56 **遠隔集中治療の導入による被支援施設1施設の肺血栓塞栓症予防管理料の変化**
住永 有梨 (昭和医科大学保健医療学部)
- P-57 **A病院の看護師特定行為の現状と今後の課題**
保村 宏樹 (下関市立市民病院 HCU)

15:00 ~ 15:50 ポスター 12

座長：北川 良憲(鳥取大学医学部附属病院麻酔科)
清水 弘毅(徳山中央病院)

内分泌

- P-58 **術前血糖管理が行われたがSGLT2阻害薬関連正常血糖糖尿病性ケトアシドーシスを術後に発症した一例**
柴崎 誠一 (済生会山口総合病院麻酔科・集中治療部)

- P-59 **N-アセチルシステイン投与期間を延長し軽快退院したアセトアミノフェン中毒の1例**
相原 愛弥 (東京医科大学病院薬剤部)
- P-60 **糖尿病性ケトアシドーシス治療中に非閉塞性腸管虚血症を発症した一例**
小島 奈々 (地方独立行政法人広島市立病院機構広島市立広島市民病院集中治療室)
- P-61 **蜂刺症による横紋筋融解症に持続的血液浄化療法を施行し膜変更により良好に推移した一例**
矢吹 哲也 (総合病院庄原赤十字病院医療技術部臨床工学技術課 / 総合病院庄原赤十字病院第一麻酔科)
- P-62 **血漿交換を行い、化学療法を完遂し得たリンパ形質細胞性リンパ腫の1例**
河原 卓美 (島根大学医学部附属病院集中治療部)
- P-63 **緊急頸動脈ステント留置術後にメトホルミンによると思われる乳酸アシドーシスが遷延した1症例**
大谷 晋吉 (岡山市立市民病院麻酔科)

15:00 ~ 15:50

ポスター 13

座長：椎野 泰和(川崎医科大学救急医学)
松本 聡(山口大学医学部附属病院集中治療部)

感染・敗血症 2

- P-64 **致死量のイヌサフランの球根を自殺目的に摂取したコルヒチン中毒の1救命例**
石橋 尚弥 (香川大学医学部附属病院救命救急センター ICU)
- P-65 **大動脈食道瘻に対して食道切除術と大動脈置換術を一期的に施行し、重篤な合併症なく経過した一例**
西山 諒 (地方独立行政法人広島市立病院機構広島市立広島市民病院研修部)
- P-66 **メロペネム耐性グラム陰性桿菌による人工呼吸器関連肺炎に対して使用したセフィデロコルの使用経験**
内田 誉美 (松山赤十字病院臨床研修センター)
- P-67 **体温管理療法を併用して治療せしめた劇症型A型溶連菌感染症の1例**
小田原 一哉 (松山市民病院救急科)

- P-68 **STSS改善後に顕在化したA群溶連菌による原発性腹膜炎の1例**
佐藤 裕紀 (徳島県立中央病院集中治療科 / 徳島大学病院 ER・災害医療診療部)

15:00 ~ 15:50 ポスター 14

座長：光家 努(香川大学医学部附属病院医療技術部臨床工学部門)
矢野 雅起(愛媛県立中央病院集中治療センター)

ケア・教育

- P-69 **小坂二度見にICUの概念を教えた2人のアメリカ人麻酔科医**
矢野 雅起 (愛媛県立中央病院集中治療室)
- P-70 **救命救急センター常駐臨床工学技士による教育的取り組みとECMOミーティングの実践**
中根 亮 (香川大学医学部附属病院医療技術部臨床工学部門)
- P-71 **ICU看護師に対する早期離床プロトコル周知の影響に関する調査**
吉岡 朋晃 (島根大学医学部附属病院集中治療部)
- P-72 **当院ICUにおける人工呼吸装着患者に対するABCDEFバンドル実施調査と課題の検討**
佐藤 達也 (島根大学医学部附属病院集中治療部)
- P-73 **ICU患者に対する口腔ケア時の口腔内評価をもとにした看護師の認識**
松村 莉帆 (山口大学医学部附属病院集中治療部)

ハンズオンセミナー会場 [3F 302 会議室]

※ハンズオンセミナーは事前登録制となります。学術集会ホームページよりお申込みください。
(定員に達し次第受付終了)
なお、空席がある場合は現地にて当日受付を行います。

9:30 ~ 12:00 ハンズオンセミナー 3

チームで学ぶ集中治療, 気道管理: 多職種で動く実践トレーニング

講師: 松島 久雄(獨協医科大学埼玉医療センター救命救急センター)
楠 真二(広島県立病院救命救急センター)
太田 淳一(島根大学医学部附属病院集中治療部)
八幡 俊介(島根大学医学部麻酔科学講座)
原田 和美(広島市立広島市民病院麻酔科)

共催: アンブ株式会社 / エム・シー・メディカル株式会社 / アイ・エム・アイ株式会社

14:30 ~ 16:50 ハンズオンセミナー 4

集中治療スタッフ向けPOCUSハンズオンセミナー: 肺・横隔膜・胃・膀胱・血管穿刺を チームで学ぶ

講師: 【総括 / 気道・頸部食道・胃エコー】

野村 岳志(東京女子医科大学病院集中治療科)

【肺エコー】

森 英明(島根大学医学部麻酔科)

【横隔膜エコー・筋力量測定】

佐藤 宏樹(川崎医療福祉大学リハビリテーション学部理学療法学科)

【血管穿刺】

平田祐太郎(岩国医療センター救急部)

共催: コニカミノルタジャパン株式会社